

# 緊急起動ディスクの使用方法

2022-10月版

必ず読んで、リスクを理解した上でご使用ください

緊急起動ディスク(ダミーシステム、ダミープラグとも呼んでいます。)は、Apple製のパソコンMacシリーズを外部から起動するための装置です。

あるいは

外部からの起動により、

- ・自力で起動できなくなったMacを起動させる
- ・容量が一杯になってしまったMacについて、外部からの起動運用に切り替える
- ・ローテーション運用で、スタッフのレベルが下がってしまったのを補う

などの用途でご利用いただけます。

## ■作業前チェック

### 必ず実行すること

- ・キーボードが確実に充電されていることを確認します。
- ・院内の他のMac, 各種モダリティ(CR/エコーなどの機器のことです)の電源をすべて入れます。

### なるべく実行すること

- ・組織内で、可能な限りパソコンに精通している人に操作を

### やってはいけないこと

- ・ルーターの再起動は自殺行為となりますので行わないでください。

## 外付けハードディスクからの起動方法

この文書の目的:内蔵ハードディスクから起動できない場合、外付けのシステムから起動させる方法をご案内します

ポイント: Windowsとは異なり、Macは外付けのドライブからシステムを起動できます。  
大切なのはキー操作です

説明イメージ	説明	できない場合
	<p>0.ハードディスクをUSB端子に接続して下さい</p>	
	<p>1.alt/optionキーを押したまま電源を入れます</p> <p>2.ハードディスク選択画面が出てきたらオレンジ色のアイコンを選択してEnterあるいはクリックします</p>	<p>★無線キーボードだと反応してくれない場合があります。どうしても2の画面が出ない場合にはWindows用の有線キーボードを使うことで回避して下さい。</p> <p>Windowsキーボードの場合は ALTキー か Windowsマークのキー が該当します。※機種による。</p>

# 外付けハードディスクからの起動を固定させる

この文書の目的: 外付けから常に起動できるようにする方法を説明しています。

ポイント: 特に難しい操作はございません

説明イメージ	説明	できない場合
	<p>0.システム環境設定を呼び出します。</p>	
	<p>1.起動ディスク、を選択します</p>	
	<p>2.ハードディスク選択画面が出ますので、目的とするディスクのアイコンを選択します。通常、外付けはオレンジ色のアイコンで表示されています。</p> <p>再起動を押します。</p>	

# 緊急起動ディスクがうまくいかない場合の チェックリスト

■こんな自分の仕事じゃない、と思っていないか？

→他の人に代わりましょう  
中に入っているデータは患者さんの分身ですよ。

■キーボードの電源は入っているか？

→Caps Lockキーを押して、緑色に点灯するかで  
判断できます。

■optionキーをすぐに離していないか？

■付属品を勝手に外していないか？

→Type-C対応のMacには、Type-Cに接続するアダプタ  
を付属しています。キャップではありません。  
そのまま使用してください。

■本体とドライブの組み合わせは正しいか？

ドライブユニットは以下の種類があります(2022年時点)

※macOS 10.6以前のはライセンスの都合上提供  
していません。

- ・ macOS 10.8
- ・ macOS 10.13.4
- ・ macOS 10.15 (Type-C必須)
- ・ macOS 12 (M1系はThunderboltsドライブ推奨)